

平成21年度 共晶会関西支部活動報告

共晶会関西支部の支部長を務めさせて頂いた家田でございます。

3年間関西支部活動を幹事の皆さんと盛り上げを図り、来年から木村さんに無事バトンタッチすることが出来ました。

関西支部では毎年3月に関西支部の集まりを開催しております。

昭和23年卒の大先輩から平成21年卒まで、その年齢差は61歳の皆さんが集まって語り合える大変貴重な場となっております。

関西から名古屋大学までなかなか訪問出来ない人が多い中で、名古屋大学から毎年教授、名誉教授に来ていただいて、名古屋大学の近況や、先生方の活動状況を聞かせて頂き、関西にいながら名古屋大学の近況が理解できる大変貴重な機会になっており、参加する皆さんも、毎年大変楽しみにしておられます。

本会では、来賓の先生方のお話を聞かせて頂いた後、出席者の皆さんが一人数分の時間で近況を語られるのですが、時間内に終わらない盛り上がりになっております。

若い方が、先輩の経験談を楽しく聞くとともに、これからの仕事、人生に活かしていける話も多く、貴重な経験になっておるものと考えております。

また、各社に勤められた若い方が、積極的に参加してきてくれていますが、長い人生の中で、なんでも語り合える仲間として、参考となる仕事の話相手として、若い方の横のつながり構築にも大きくつながっているものと思っております。

最後は、伊吹おろしを皆さんで歌ってお開きとしておりますが、歌っている皆さん全員がタイムスリップして、名古屋大学大学生に戻っております。

このような貴重な集いを、今後も盛り上げていこうと考えております。